

県土木職員向け 工事情報共有システム「電納ASPer」操作体験セミナー

山口県土木建築部は、コロナ禍においてインターネットを使った遠隔臨場などさまざまなICT活用技術を取り入れるなどして、建設DXを着実に推進しています。

その一環として、受発注間でデジタル化の重要な入口となる工事情報共有システムについて、本協会が推薦している「電納ASPer」の操作体験セミナーを山口県庁や土木建築事務所で計7回開催させて頂いたところ、合計74人の県土木職員の方が参加しました。セミナーでは実際に1人1台のパソコンを操作しながら、打合簿の承認や掲示板の作成をはじめ、スマホと連携した新機能などの実体験を行いました。

参加者からは「操作は思ったより簡単であり、とても便利なので受注者も積極的に活用してほしい」などの意見も聞かれましたので、本協会としては来年もエリアを変えながら継続して開催する予定です。



紙のやり取りから
卒業!



工事情報共有システム「電納ASPer」とは

工事・業務の受発注者間のコミュニケーションを円滑にすることで生産性を向上するツールです。



令和4年度情報化セミナー（全13回開催）

研修名	実施日	場所
i-Construction 対応 測量計算体験セミナー	7月15日	玖珂支部
	8月2日	長門支部
BIM/CIM体験セミナー 基礎編	8月26日	下関支部
	9月21日	柳井支部
県土木職員向け 情報共有システム「電納 ASPer」 操作体験セミナー	9月1日	周南土木建築事務所
	9月2日	柳井土木建築事務所
	9月7日	山口県庁(午前・午後)
	9月8日	山口県庁(午前・午後)
	9月29日	下関土木建築事務所
会員企業向け 情報共有システム「電納 ASPer」 操作体験セミナー	1月31日	周南地域地場産業振興センター
	2月7日	山口県産業技術センター

